



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 アイビーシー株式会社

上場取引所 東

コード番号 3920 URL <https://www.ibc21.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加藤 裕之

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートサービス本部長 (氏名) 松本 一彦 (TEL) 03-5117-2780

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	1,550	17.6	281	61.1	297	52.8	128	△3.3
2023年9月期第3四半期	1,318	22.7	174	-	194	-	132	-

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 110百万円 (△17.4%) 2023年9月期第3四半期 133百万円 (102.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	23.22	23.14
2023年9月期第3四半期	24.01	23.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	3,066	1,881	61.4
2023年9月期	3,264	1,827	56.0

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 1,881百万円 2023年9月期 1,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	6.00	6.00
2024年9月期	-	4.00	-	-	-
2024年9月期（予想）	-	-	-	4.00	8.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	10.5	360	69.6	390	66.6	175	148.7	31.65

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期3Q	5,723,600株	2023年9月期	5,723,600株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	194,159株	2023年9月期	194,159株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期3Q	5,529,441株	2023年9月期3Q	5,529,441株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、インフレや円安が継続する中においても、引き続き穏やか成長が続きました。一方、長期化するロシア・ウクライナ情勢の影響に加えて、世界的な物価等の上昇に対する金融引き締めや一部金融システムに対する懸念等も見込まれることから、景気の先行きは依然として不透明な状況になりました。

企業においては、これまでの少子高齢化に伴う労働人口の減少や働き手ニーズの多様化に加え、働く場所にとられない新しい働き方の定着、生成AIの急速な進展等に伴い、業務プロセスの効率化や自動化等の推進によるデジタルトランスフォーメーション(DX)や、さらには地球にやさしい環境を追求するグリーン・トランスフォーメーション(GX)がますます重要になってきています。自動車や鉄道等の交通産業、金融機関、電力、ガス等のインフラ産業、自治体をはじめとする公共機関など、すべての事業体でITを活用したトランスフォーメーションの重要性がさらに高まるとともに、セキュリティ対策が併せて最重要となっております。

このような状況下で当社では、長年当社の製品をご利用いただいているお客様へのサービス拡充およびネットワークやセキュリティ対策のコンサルティングの強化をおこない、さらにパートナー企業様との連携分野では自治体・教育委員会・大学をはじめとしたお客様におけるITシステム管理強化支援も実施してきました。

「ITコストの最適化」「IT運用管理の効率化」に寄与する、自社開発のITシステム性能監視/情報管理ツール「System Answerシリーズ」の機能拡充としてリリースした、PCやスマートフォンなどのユーザー端末からクラウドサービスまでのレスポンス体感を可視化するオプション機能「CX監視オプション」に新たにwindows版エージェントを提供し(2024年2月リリース)拡販強化を図ってまいりました。さらに、導入いただいた機器の脆弱性情報が公開された際のパッチ適用、コンフィグ管理、機器故障時の連絡や障害時の切分け支援等を行う「IBC Careサービス」(2024年1月リリース)に加え、「System Answer G3」のデータを用いて性能評価を行う「性能評価レポート」サービスを2024年6月に提供を開始しました。24時間365日の監視サービス「SAMS」とともに、情報システム部門の人手不足をサポートして参ります。

また、2024年6月12日から14日に幕張メッセで開催されたInterop Tokyo 2024にIT障害をゼロにするための各種ソリューションを出展するとともに、会場内ネットワークを監視・構築するプロジェクト「ShowNet」において巨大なネットワークの構築に貢献するとともに、「System Answer G3」による統合監視(850ホスト、99,091監視項目)を実現しました。

当社グループは、ソフトウェア・サービス関連事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。ソフトウェア・サービス関連事業の内、当社におけるITシステム監視関連に関わる売上区分別の業績は以下の通りです。

ライセンスの販売については、System Answerを導入、運用されているお客様の更新や最新のSystem Answerへの切替えを多く実施頂くとともに、新規大型商談の獲得がありました。さらに、ネットワークの見直しにともなうインテグレーションおよび物販を多くいただくことができました。その結果、ライセンスの販売については売上高731,521千円(前年同期比21.4%増)、サービスの提供については売上高465,293千円(前年同期比4.8%増)、その他物販等については売上高264,973千円(前年同期比39.2%増)となりました。また、連結子会社の株式会社サンデーアーツにおきましては、若干の黒字となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,550,145千円(前年同期比17.6%増)、営業利益は281,311千円(前年同期比61.1%増)、経常利益は297,341千円(前年同期比52.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は128,409千円(前年同期比3.3%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、3,066,333千円(前連結会計年度末は3,264,088千円)となり、197,755千円減少しました。主な要因は、投資有価証券が238,409千円減少した影響によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、1,184,351千円(前連結会計年度末は1,436,894千円)となり、252,542千円減少しました。その主な要因は、長期借入金が50,018千円、その他流動負債が61,878千円減少した影響によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、1,881,981千円(前連結会計年度末は1,827,194千円)となり、54,786千円増加しました。その主な要因は、利益剰余金が73,114千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月13日付「2024年9月期第2四半期（累計）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,621,738	1,863,402
売掛金	641,267	373,992
棚卸資産	30,053	44,322
その他	39,427	37,630
流動資産合計	2,332,486	2,319,348
固定資産		
有形固定資産	34,443	31,350
無形固定資産		
のれん	16,582	1,658
その他	29,780	35,935
無形固定資産合計	46,363	37,593
投資その他の資産		
投資有価証券	500,758	262,348
保険積立金	263,872	320,663
その他	94,165	103,028
貸倒引当金	△8,000	△8,000
投資その他の資産合計	850,795	678,040
固定資産合計	931,602	746,984
資産合計	3,264,088	3,066,333
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,227	59,855
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	109,996	75,017
未払法人税等	66,655	10,477
その他	293,057	231,179
流動負債合計	1,378,937	1,176,528
固定負債		
長期借入金	50,018	—
関係会社投資損失引当金	5,519	5,519
その他	2,419	2,303
固定負債合計	57,957	7,822
負債合計	1,436,894	1,184,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	443,230	443,230
資本剰余金	421,174	421,174
利益剰余金	1,129,458	1,202,572
自己株式	△221,114	△221,114
株主資本合計	1,772,748	1,845,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,446	36,118
その他の包括利益累計額合計	54,446	36,118
純資産合計	1,827,194	1,881,981
負債純資産合計	3,264,088	3,066,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,318,596	1,550,145
売上原価	369,531	435,966
売上総利益	949,064	1,114,179
販売費及び一般管理費	774,422	832,867
営業利益	174,641	281,311
営業外収益		
受取手数料	1,094	1,164
保険解約返戻金	2,060	3,129
貸倒引当金戻入額	9,167	—
持分法による投資利益	9,762	14,752
その他	666	314
営業外収益合計	22,751	19,360
営業外費用		
支払利息	2,749	2,699
その他	4	630
営業外費用合計	2,753	3,330
経常利益	194,640	297,341
特別損失		
投資有価証券売却損	—	131,641
特別損失合計	—	131,641
税金等調整前四半期純利益	194,640	165,700
法人税等	61,871	37,290
四半期純利益	132,768	128,409
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,768	128,409

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	132,768	128,409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	527	△18,327
その他の包括利益合計	527	△18,327
四半期包括利益	133,295	110,081
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,295	110,081

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	25,523千円	29,244千円
のれんの償却額	14,924千円	14,924千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年10月1日 至 2023年6月30日）

当社グループは、ソフトウェア・サービス関連事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年6月30日）

当社グループは、ソフトウェア・サービス関連事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。